



2023年8月14日

各位

会 社 名 株式会社グリーンズ
代 表 者 名 代表取締役社長 村木 雄哉
(コード6547 東証スタンダード・名証プレミア)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 伊藤 浩也
(TEL. 059-351-5593)

B種優先株式に係る投資契約書の一部変更に関するお知らせ

当社は、2021年8月13日付「第三者割当による優先株式の発行、定款の一部変更並びに資本金及び資本準備金の額の減少に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、近畿中部広域復興支援投資事業有限責任組合（以下、「近畿中部広域復興支援ファンド」という。）を引受人とするB種優先株式の発行に関し、同日付で近畿中部広域復興支援ファンドとの間で株式投資契約（以下「本投資契約」という。）を締結し、同年10月19日付で払込手続を完了しておりました。

本日、近畿中部広域復興支援ファンドとの間で、本投資契約の内容を一部変更する変更覚書（以下「本覚書」という。）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の経緯及び概要

当社は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、自己資本が大きく毀損している状況に鑑み、2021年8月にDBJ飲食・宿泊支援ファンド投資事業有限責任組合を割当先として1株あたり100万円のA種優先株式を6,000株（総額60億円）、近畿中部広域復興支援ファンドを割当先として1株あたり100万円のB種優先株式を500株（総額5億円）発行いたしました。

アフターコロナの中、全国旅行支援やインバウンド需要の回復等もあり、客室稼働率及び客室単価はコロナ禍以前の水準を大幅に上回り、当社業績は堅調に回復しております。B種優先株式につきまして、2021年8月13日付「第三者割当による優先株式の発行、定款の一部変更並びに資本金及び資本準備金の額の減少に関するお知らせ」にて開示の第三者割当増資にかかる投資契約書の一部変更について合意いたしました。将来の配当負担の軽減を目的にB種優先株式の償還をするものであります。なお、償還の方法につきましては、自己資本の充実をも勘案し、普通株式への転換を選択いたしました。普通株式の希薄化が生じることとなりますが、更なる企業価値向上に向け邁進いたしますとともに、株主還元拡充を含め株主価値の拡大に努めてまいります。

2. 今後の見通し

本覚書の締結による業績への直接的な影響はございません。

以上